

# 「ことばの教育」全体計画

三次市立三和小学校

- ・日本国憲法
- ・教育基本法
- ・学校教育法
- ・学習指導要領
- ・広島県教育方針

## 【学校教育目標】

ともに学び合い、主体的に行動する  
児童の育成

- ・児童の実態
- ・保護者の願い
- ・家庭や地域の実態
- ・教職員の願い
- ・社会の要請

## ことばの教育重点目標

### 技能の習得

- 事実を伝える
- 場面に応じて伝える
- 情報を活用する

### 能力の開発

- 考えを伝える  
(論理的思考力・表現力)
- 気持ちを伝える
- 豊かなことばで伝える

### 各教科の授業で

- 体験から感じ取ったことを表現する
- 事実を正確に伝達する
- 概念・法則・意図などを解釈し、説明したり活用したりする
- 情報を分析・評価し、論述する
- 課題について、構想を立て実践し、評価・改善する

活用

### 日常体験・豊かな体験

- 家庭で**
  - 家族との会話
  - 友だちと遊ぶ
  - 新聞を読む
  - 買い物をする
- 学校で**
  - 作品応募
  - 自然体験
  - 芸術的な体験

### 国語科の授業で

記録・説明・報告・紹介・感想・討論など

聞く  
読む

考える・感じる

話す  
書く

考える・感じる

環境の整備

挨拶・言葉遣い・掲示・図書・委員会活動

校内指導体制及び具体的な取り組み

	技能の習得に向けて	能力の開発に向けて
P (計画)	<p>技能の習得に向けての取り組み体制づくり</p> <p>① 教職員が「ことばの力」を習得するための体制づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・研究会への積極的な参加を行う</li> </ul> <p>② 児童が「ことばの力」を習得するための体制づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ことばの教育年間指導計画案作成</li> </ul>	<p>能力の開発に向けての取り組み体制づくり</p> <p>① 教職員が「ことばの力」を習得するための体制づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・研究会への積極的な参加</li> </ul> <p>② 児童が「ことばの力」を習得するための体制づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・三和タイム</li> </ul>
D (実施)	<p>① 教職員の技能習得のために</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・先進校の授業参観</li> </ul> <p>② 児童が「ことばの力」を習得するために</p> <p>○聞く・話す・読む・書くの技能の習得を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ことばの教育の年間指導計画に沿った指導の実施</li> <li>・意見発表会におけるプレゼンテーションの指導</li> <li>・学年発表を通して「ことばの力」を活用した発表</li> <li>・校外でのあいさつの推進</li> <li>・相手に応じた言葉遣いの指導</li> <li>・各教科でのノート指導</li> <li>・授業での音読、暗唱、発表など学習活動の工夫を行う</li> <li>・日記、俳句を書く</li> <li>・学年の発達段階による発表形式による「話す・聞く」の徹底を図る</li> <li>・保護者へ学級懇談、学級通信等での「ことばの教育」の推進啓発(家庭での読書や親子での会話、あいさつなどの大切さ等)</li> <li>・言語環境の整備(教職員の日々の言葉遣い等)</li> </ul>	<p>① 教職員の能力開発をするために</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日常での論理的な説明</li> <li>・毎月の学校便りや学級通信での情報発信を行う</li> </ul> <p>② 児童が能力を開発するために</p> <p>○考える・感じる・創造する・表す力の開発を進める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学級活動や委員会活動等の話し合い活動の充実</li> <li>・朝会・隙間時間の読書や音読等を充実させ、目標冊数を読破</li> <li>・朝の会や帰りの会でのスピーチや発表(出来事の説明)</li> <li>・生活科や総合的な学習の時間での相手を意識した表現活動</li> <li>・地域の人やお世話になった方への相手を意識した手紙</li> <li>・他校との交流(体験したことを伝える手紙)</li> <li>・英語活動やALTとの交流体験</li> <li>・学習発表会に向けての取り組み</li> <li>・学校行事や生活科、総合的な学習の時間に体験したことを詩や作文で表現する</li> <li>・美術館や音楽鑑賞会等の本物体験の充実</li> <li>・校内の掲示物からの情報と美しい表現の提示(絵画、作文、詩、俳句等)</li> </ul>
C (評価)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小中合同研究会での外部評価</li> <li>・日記、作文、手紙、ノート、授業での発言、調べ学習のまとめ</li> </ul>	
A (改善)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発達段階による発表形式の見直し</li> <li>・ことばの教育年間指導計画 の改善 (8月) (2月)</li> </ul>	